



令和6年度 金津中学校スクールプラン

すべての子どもたちに **最幸の笑顔**を！

生徒の実態 保護者の願い 地域の願い 教職員の願い
自分の考えを発する力がついてきた 子どもをしっかりと見て欲しい もっと地域のことを知って欲しい 聞く力が高まると更によい

金津中学校が目指す学校の姿

生徒と教師が 笑顔で 生き生きと学び合う学校

生徒の姿 自ら考え、判断し、行動する経験を積みながら、自信をつけ、社会で通用する力を着実に身につけている。
教職員の姿 生徒のやる気を引き出し、生徒の姿から学びながら、生徒と共に生き生きと職務に励んでいる。
学校全体の姿 保護者や地域と一体となって、子どもたちを育てている。

重点目標（◎） 具体的な取組（・） 数値目標（☆）

たくましい実力(自立)

◎主体的に学び、考えを深め合う授業の推進

- ・ 問いや疑問を誘発する授業を実施
- ・ 授業力向上のための現職教育を実施
- ・ 基礎学力を基盤とした探究活動を実施
- ・ 対話やプレゼンを実施
- ・ 活字にふれる機会を増加
- ・ 振り返りやセルフモニタリングを実施

◎問題解決力の育成

- ・ 中高連携クラスを探究活動モデルクラスに位置付け
- ・ クリティカルシンキングを実践

◎健康と安全を意識した生活習慣の定着

- ・ 目的を明確化した避難訓練を実施
- ・ 危険予知力及び危機回避能力の育成を強化

明朗な和合 うるわしい秩序(協働)

◎生徒主体の活動の推進・充実

- ・ 生徒による行事等の企画運営（学校祭、生徒会活動、生徒集会、学級活動）
- ・ ルールの意味を考え自律し行動する習慣作り（生徒心得の見直し）
- ・ 振り返りやセルフモニタリングを実施

◎心の教育、人権教育の深化

- ・ 本音で語り合う道徳の授業を実施
- ・ 相手のことを「想像」できる力の育成を強化

◎不登校やいじめの未然防止、迅速な初期対応の徹底

- ・ 「魅力ある学校づくり」を全教職員で徹底
- ・ 校内サポートルーム支援員と連携を強化

地域を担う人材の育成(貢献)

◎あわら考幸学の推進

- ・ あわら市の自然や歴史、伝統文化について考える活動を実施
- ・ 「ラウンドテーブル」を実施
- ・ 「発表会」を実施
- ・ 振り返りやセルフモニタリングを実施

◎地域の人と関わる体験活動の推進

- ・ 地域の行事やボランティア活動への参加機会を増加
- ・ 新たな地域人材の発掘
- ・ 地域の方々や市役所職員との意見交換、指導助言を受ける機会を設定

☆「授業がよくわかる」と回答した生徒 **50%以上**
☆「授業に主体的に取り組んでいる」と回答した生徒 **50%以上**
☆「集団の中で自他の健康・安全を意識している」と回答した生徒 **60%以上**

☆「学校が楽しい」と回答した生徒 **70%以上**
☆「安心して学校生活を送ることができている」と回答した生徒 **80%以上**
☆「自分で考え、判断し、行動している」と回答した生徒 **85%以上**

☆「あわら考幸学に積極的に取り組んでいる」と回答した生徒 **75%以上**
☆「あわら市に貢献したい」と回答した生徒 **75%以上**

※いずれも「1. 当てはまる」と回答した生徒の割合

（健全な教育活動を行うための業務改善取組）①DX化の推進 ②前例踏襲をしない行事等の見直し ⇒ ☆超勤60 h 以上 **0人** ☆年次休暇の取得 **11日以上**
